四	
又映笛力	

2019年度

東京藝術大学 大学院映像研究科 アニメーション専攻 第1次試験 筆記試験 (一般教養) 2019年2月1日 (金) 10:30~12:00 (試験時間 90分) 【問題用紙】

注意事項

- ・ 解答時間は午前 10 時 30 分から午後 12 時 00 分の 90 分です。
- ・ 特別な指定のない限り解答は日本語で書きなさい。
- 全ての問いに解答しなさい。
- ・配布物は全て回収しますので、持ち帰らないこと。

第1問

以下のデイヴィッド・ホックニー (文中は DH) とマーティン・ゲイフォード (MG) の対談を読み、A \sim F に当てはまる言葉を、以下の 1 \sim 14 から選びなさい。

以下、出題文書 記載省略

「絵画の歴史 洞窟壁画から iPad まで」(デイヴィッド・ホックニー&マーティン・ゲイフォード著、青幻舎)より

選択肢

- 1. キュビスム
- 2. バロック
- 3. ルネサンス
- 4. ウィンザー・マッケイ
- 5. ウォルト・ディズニー
- 6. シャルル=エミール・レイノー
- 7. ジョルジュ・メリエス
- 8. トーマス・エジソン
- 9. 「月世界旅行」
- 10. 「ジャングル・ブック」
- 11. 「白雪姫」
- 12. 「ダンボ」
- 13. 「メトロポリス」
- 14. 「愉快な百面相」

第2問

自分自身にとって一番古い「映像」の記憶と、一番最近見た「映像」を、それぞれどのような映像だったか400字程度で説明しなさい。ここでいう「映像」は、映画、テレビ番組、ゲーム、など広く捉えて構いません。

第3問

映像演出において「見せること」と「見せないこと」について、実際の映像の例をあげながら600字程度で論じなさい。

第4問

次の①~⑨は、2018年に死去した著名人の名前を挙げたものです。この中から3人を選び、それぞれの業績を80字以内で説明しなさい(文中に氏名は含めず、何の分野でどのような貢献をしたかを簡潔に示すこと)。

- ①スティーブン・ウィリアム・ホーキング Stephen William Hawking
- ②高畑勲 Isao Takahata
- ③アーシュラ・K・ル・グウィン Ursula Kroeber Le Guin
- ④ユベール・ド・ジバンシィ Hubert de Givenchy
- ⑤スタン・リー Stan Lee
- ⑥さくらももこ Momoko Sakura
- ⑦ベルナルド・ベルトルッチ Bernardo Bertolucci
- ⑧アレサ・フランクリン Aretha Franklin
- ⑨コフィ・アナン Kofi Atta Annan

第5問

この文章は兄弟で活動するアメリカ出身の映像作家のインタビュー記事です。よく読んで問1~問4に答えなさい。

以下、出題文書(英文)記載省略

問1

下線部①the British Film Institute, Channel 4, or MTV はそれぞれある機関の名前ですが、作家はこれらが彼らにとってどのような存在だったと答えていますか。日本語で答えなさい。

問2

ストップモーションは厳密にはアニメーションでないという論争について尋ねられ、作家 が回答している箇所があります。その部分を英語で抜き出しなさい。

問3

下線部②<u>live-action</u>, <u>pixilation</u>, <u>time-lapse</u>, <u>object animation</u>はそれぞれどのような映像表現であるか日本語で説明しなさい。

問4

インタビュアーが作家に対して、自らの芸術を追求するなかでの苦労と成功について質問しています。作家がどのように、そしてなぜそのように試みてきたかを答えている文章を要約して日本語で答えなさい。